

めるへん

社協発



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1（くすまち総合福祉センター内）



いかがですか？ふれあい弁当

ご案内

利用料：一食400円

配達日：毎月5・15・25日

配達員：ボランティア
(民生委員等)

配達時間：5月～10月 16時以降
11月～4月 15時半以降

栄養も美味しさも愛情も満点！

社会福祉協議会では、民生委員やボランティアの皆さんにご協力をいただき、毎月5のつく日（5・15・25日）に、手作りのお弁当をお届けします。

このサービスは町内で生活されている一人暮らしや夫婦のみの高齢者世帯に対して、栄養士によるバランスの取れた内容のお弁当をボランティアの皆さんに調理し、「対応確認」や「見守り」を兼ねてお宅までお届けします。

栄養以上に、愛情とまごころのこもった自慢のお弁当、是非ご賞味ください。きっと気に入ること間違いなしだす！

平成26年度事業計画

1. 地域福祉活動の積極的な推進

- 自治コミュニティとの協働体制を確立する。
- ニーズキャッチシステム構築のための研究を行う。
- 災害時要支援体制を整備する。
- 生活困窮者自立支援法に伴う導入事例の検討。

2. 在宅生活支援サービス機能の発展・強化

- 判断能力が低下した方に対するサービス利用支援機能の強化
- 子育て世代の方々の突発的な保育ニーズに対応できるサービスの提供と、現状に照らして新たなサービスの研究及び提起。

3. 介護保険事業・障害者総合支援事業のサービスの質の向上

- 介護保険サービス提供事業者として、“選ばれる”ためのサービスの質の確保と定期的見直しを行う。

4. 介護予防地域支援普及啓発事業の拡充

- 身体的な介護状態の回避のみでなく、孤立など精神的・社会的なケアにも重点を置いた支援体制をとる。

5. 理事会・評議員会の意志決定の確立

- 広く地域に開かれた民間の法人として、地域の住民の代表である役員の方々に自覚と責任感を持って、適切な経営判断と主体的な法人運営をしていただき、地域福祉の向上に繋げていきます。

6. 情報開示・苦情解決体制の確立

- 社会福祉基礎構造改革に伴うサービス提供体制の変化に対応し、住民が選択するための情報提供と、サービスの質を担保するため苦情解決体制を整備する。

今年度、玖珠町社協では地域福祉活動計画の総括及び策定や、生活困窮者自立支援法成立に伴う導入事例の検討、併せて介護保険の改正に伴う地域福祉の基盤整備に取り組んでいきます。地域における福祉課題が複雑化している現在、住民の皆さんの抱えている悩みに耳を傾け、気持ちに寄り添い、適切な支援に繋げていくためにも、積極的に地域に出向いていきます。

平成26年度 いきいきサロン 始動

高齢になり一人になっても住み慣れた場所で安心して生活できるように、地域で支え合う手段の一つとしてサロン活動があります。

本年度も、「仲間づくり・体力づくり・生活の質を高めよう」と52カ所（新規5カ所）でサロン活動がスタートしました。その内、42カ所は町に申請し活動資金の助成手続きをしました。

（今年度の申請は締め切りました）

サロンは自宅から歩いて行ける場所に集い、みんなで活動内容を企画し、ふれあいを通して生きがいづくり仲間づくりの輪を広げ、地域の介護予防の拠点となるところです。

今からでもサロンを始めることができます。

最初は近所の仲間3～4人、自治区単位、同じ趣味を持った人同志、仲良しグループなど色々な型で集まって気軽に無理なく楽しんで、体力づくり、認知症・寝たきり・閉じこもり予防となります。

そしてだんだん慣れてきたら、自分たちの周りで独居のため閉じこもりがちな方がいれば声を掛けてみませんか。

地域の福祉課題は少子・高齢化、人口減少の中で深刻さを深めています。そのための柔軟で機動力のある社協の組織づくりが求められますが、社協の使命である“地域福祉の推進”に取り組む体制づくりと、「誰もが安心して暮らしていくる福祉のまちづくり」の協働による実践を、全職員で取り組んでいきたいと考えております。

非力・未熟ではありますが、皆様方のご指導とご教示を今後ともよろしくお願ひ申しあげます。

サロンには学びの部分もありますので、健康教室・栄養講座・交通安全教室・ゲーム用具の貸出しなど必要に応じてご相談ください。

町内でたくさんのサロンが始動できるよう、私たち職員も支援していきます。



4月1日付けで事務局長として勤務することになりました帆足博充でございます。

昨年の10月から局長補佐として社協業務に携わってきましたが、松尾前事務局長の35年に及ぶ社協職員としての実績と存在の大きさを認識しているところです。その経験・知識・人脈等の財産を大切に引き継がせていただき、社協業務の学習と実践に努めてまいりたいと思っております。



事務局長
帆足 博充

事務局長 就任あいさつ

社会福祉協議会へ



(平成26年2月20日
～平成26年4月23日)

香典返し

小城 日隈 和則 様

神原宿利 孝則 様
十の釣穴井 初子 様
小清原 相良 和博 様
志津里下 平井 憲夫 様

寄付金

たかす 坪井 兼晴 様
米山 藤本 昭徳 様
大分市 酒井 博生 様

倉園 松尾 博文 様
成覚寺寒修行者一同 様
匿名 4件

ご本人ご家族の了承を得て掲載しています

5月5日日本童話祭、玖珠町のシンボルとして大空を優雅に泳ぐ「青ごい」を眺める時、感慨深いものがあります。この「青ごい」は多くの方々の善意の募金や、ボランティアの協力があつて完成しました。

鯉のぼりの目、ヒゲ、ヒレ、ウロコなどの裏側には、それぞれ募金した方々の名前が書かれています。玖珠町の企業、団体、個人の方々や、遠くは東京、兵庫、埼玉、そして福岡、別府、大分、九重町の方々からも募金の協力がありました。

平成20年2月より町内の空き工場を借り、真っ白いロール布を、横60m、縦35mの広い布を縫い合わせる作業から始めました。下地裁断、縫製、下絵、色塗り、目色入れと、冬の寒い中、ボランティアの方々が協力して、あの「青ごい」の制作に頑張りました。まだ婦人会が活動している時でしたので、係より何日と何日は5地区より何名ずつ出してほしいとの連絡があると、5地区の婦人会長さんに連絡をして、ボランティアに出てもらっていたことを思い出します。一般のボランティアの方々と協力して完成した時の喜びは今も忘れられません。

みんなの協力があつてこそ、あの「青ごい」は泳いでいるのです。
一人の力は小さくても目的に向かってみんなと力を合わせると大きな力になります。

時代と共に隣近所の助け合い、協力などが薄れています。

少子高齢化が進み、一人暮らし、高齢者世帯が増えている中で、今だからこそ思いやり、助け合い協力が重要だと思います。
地域・団体・職場でも目的に向かって協力することが成果を大にするのでは

「如実知見」

「協力」

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 櫻井哲子

6月・7月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
6 / 1	2 ■老人福祉センター休館日	3 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	4 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	5 ■ふれあい福祉バス(小野原線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	7 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
8	9 ■老人福祉センター休館日	10 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	11 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	12 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	13 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	14 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
15 ■給食サービス	16 ■老人福祉センター休館日	17 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	18 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会(要予約)(ともに老人福祉センター)	19 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	20 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	21 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
22	23 ■老人福祉センター休館日	24 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	27 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	28 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
29	30 ■老人福祉センター休館日	7 / 1 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	2 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	3 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	4 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	5 ■おもちゃ図書館(福祉センター) ■給食サービス
6	7 ■老人福祉センター休館日	8 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	9 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	10 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	11 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	12 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
13	14 ■老人福祉センター休館日	15 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■給食サービス	16 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	17 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	18 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	19 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
20	21(海の日)	22 ■老人福祉センター休館日 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線)	23 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■心配ごと相談会(ともに老人福祉センター)	24 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	25 ■給食サービス ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室(老人福祉センター)	26 ■おもちゃ図書館(福祉センター)
27	28 ■老人福祉センター休館日	29 ■ふれあい福祉バス(大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場(老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス(鳥屋線・日出生線)	31 ■ふれあい福祉バス(小野原線)	8 / 1 ■ふれあい福祉バス(鏡山線・小田線・山浦線)	2 ■おもちゃ図書館(福祉センター)

みなさん、この大会を待ち望んだ方も多いでしょ。代表選出からドキドキですが、誰が選ばれるにせよ日本代表としてガンバって欲しいものです。4年に1度開かれるこの大会を待ち構えた人も多いでしょう。そのワールドカップの開催の時期を待ち構えたり、その大会ではないでしょうか。そのような中、今年はこの大会を待ち構えたり、その大会ではないでしょうか。

編集後記

みんなの声募集中

めるへんでは皆様の声を募集しています。紙面に関するご意見、ご質問又は福祉に関する疑問など何でもOK。もし何かございましたら玖珠町社会福祉協議会までお寄せ下さい。



あなたの生活を支援します

日常生活自立支援事業をご利用下さい!!!

あなたはこんな悩みを抱えていませんか？

- ・ 福祉サービスを利用したいけど、どうすればよいかわからない
- ・ 毎日の生活費のやりくりに自信がない
- ・ 最近物忘れがひどく、通帳やハンコ等どこに置いたのか分からなくなることが多い
- ・ 田舎に住むお婆ちゃんに少し認知症の症状が出ており、日常生活が心配だ

そんな悩みを抱える人は

是非一度ご相談下さい！

Q 1. 誰でも利用できるのですか？

町内にお住まいの方で、判断能力が十分でないために福祉サービスの利用がうまくいかなくなったり、預貯金の出し入れなどにお困りの認知症高齢者や知的・精神障がい者の方々が対象になります。
ただし、ご本人と契約を締結することから一定以上の判断能力が必要となります。

Q 3. 利用するのに費用がかかるのですか？

実際にサービスを利用するにあたって必要な利用料は、サービスの内容や家庭の経済状況により変わってきます。
ただし、相談から契約締結までは無料となってありますのでお気軽にご連絡下さい。

Q 2. どのようなサービスを受けられますか？

基本的なサービスとして、

- ① 福祉サービスの利用援助
福祉サービスを安心して利用できるお手伝いをします。
- ② 日常的金銭管理
毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。
- ③ 書類等の預かりサービス
大切な通帳や証書などを社会福祉協議会や金融機関でお預かりします。



ヘルパーの派遣や老人ホームへの入所などの福祉サービスについて、利用者が自分でサービスを選び利用契約を結ぶなど、福祉を取り巻く環境が大きく変化しています。

このような変化の中で、自分で判断することに不安があり、福祉サービスを受けたくてもその手続きが出来なかったり、日常的な金銭の管理に不安があるなど悩みをもっている方も多いと思います。

こうした方々が住みなれた地域で安心して生活を送れるように、社会福祉協議会が福祉サービスの利用や日常的なお金の管理などをお手伝いします。

もし、身近に認知症の症状が見られる高齢者や知的・精神障がい者の方がいて、お金の管理などで少し不安だなと思われたら、お気軽に近くの社会福祉協議会までご相談下さい。

(お問い合わせ先)

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

〒879-4405 玖珠町大字岩室24番地1 TEL 72-5513/FAX 72-2816